

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の専門家特別公開

国宝高松塚古墳壁画は、平成19年に墳丘から取り出され、仮設修理施設において壁画・石材の修理作業が進められておりますが、当初の修理予定期間の半ばに当たる5年が経過したことから、考古学分野、日本史学分野、美術史学分野、保存修復分野のそれぞれ専門家の皆様に、修理作業中の壁画・石材を公開いたします。

なお、公開期間中は修理作業を行いません。

(同時配布：奈良文化教育記者クラブ・橿原市政記者クラブ)

記

1. 公開日時 平成25年3月30日(土)～3月31日(日) 各日2回公開
【公開時間】30日〔1回目〕14時～15時〔2回目〕16時～17時
31日〔1回目〕13時～14時〔2回目〕15時～16時
2. 場 所 国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設(奈良県明日香村・国営飛鳥歴史公園内)
3. 主 催 文化庁，独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所・東京文化財研究所），国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所，奈良県教育委員会，明日香村

【撮影及び取材について】

- ・公開時間中は、修理作業室に隣接して設置している見学用通路からのみ、報道関係者による公開風景の撮影が可能です。
- ・30日(土)17時45分から、仮設修理施設前にてぶらさがり取材を予定しております。質疑応答は、ぶら下がり取材でまとめて行いますので、取材時間及び取材場所以外での質問は御遠慮ください。
- ・修理作業室内での撮影及び取材はできませんので、あらかじめ御了承ください。
- ・撮影及び取材を希望される方は、3月28日(木)17時までに、件名に「高松塚古墳壁画修理作業室の専門家特別公開」と明記し、氏名・所属・連絡先・撮影希望日・撮影希望時間・取材希望の有無(テレビカメラの場合はその旨を記載)を御記入の上、電子メールにて下記アドレスまでお申し込みください。
- ・撮影及び取材の有無について記載がなければ「撮影なし」「取材なし」とさせていただきます。当日撮影及び取材を申し出られてもお断りする場合がございますので必ず明記をお願いします。
- ・各公開時間帯の撮影の希望者が多数の場合には、人数を制限する場合があります。その際には、御連絡させていただきますので御了承ください。
- ・報道関係者の方は、撮影及び取材の際、社名入り腕章の着用をお願いします。
- ・撮影及び取材に関しては、事務局の指示に従ってください。

(お問合せ) 文化庁文化財部古墳壁画室

室 長 江崎 典宏 (内線 2884)

室長補佐 宇高 章広 (内線 2933)

古墳壁画対策調査官 建石 徹 (内線 4766)

電 話 : 03-5253-4111(代表)

E-mail : hekigapt@bunka.go.jp

公 開 日 程

平成25年3月30日(土)

【公開時間】〔1回目〕 14時～15時

団 体 名
考古学研究会
日本考古学協会

【公開時間】〔2回目〕 16時～17時

団 体 名
日本文化財科学会
文化財保存修復学会

平成25年3月31日(日)

【公開時間】〔1回目〕 13時～14時

団 体 名
大阪歴史学会
古代学研究会
史学会
日本史研究会
日本歴史学会
歴史学研究会

【公開時間】〔2回目〕 15時～16時

団 体 名
美術史学会